

♪\*♪\*♪\*

## 2023年度地球環境基金助成金説明会 IN 中部（オンライン開催）

♪\*♪\*♪\*

独立行政法人環境再生保全機構とEPO中部は「2023年度地球環境基金助成金説明会 IN 中部」をオンライン開催します。説明会では、セミナーや中部地域における助成先団体の活動事例を紹介するほか、要望書記入についての留意点や作成のポイントを説明します。

\*説明会は全国8地域で開催され、どの地域の説明会にも参加が可能です。

\*別日程で「個別相談会」がオンライン開催されます。

詳細：<https://www.epo-chubu.jp/epo-news/16874.html>

開催日時：2022年10月24日（月）18：00～19：30

開催方法：オンライン開催（zoom・事前申込要）

内 容：

### 第一部 セミナーと活動事例紹介

#### (1) テーマ別セミナー

○活動内容と評価の意味を「見える化」する～活動見える化プログラムとSDGs指標物語～

講師：原理史氏（中部大学中部高等学術研究所）

#### (2) 中部地域における助成先団体の活動事例紹介

[2021年度・2020年度・2019年度／ひろげる助成]

○長野発・SDGs実現に向けた学生アクションプラン「youth reach」

講師：山室秀俊氏（長野県NPOセンター代表理事）

### 第二部 地球環境基金助成金要望の募集について

#### (1) 地球環境基金助成金について

#### (2) 要望書の書き方講座

(3) 質疑応答

申込締切：2022年10月20日（木）

主 催：独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金部

協 力：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

♪\*♪\*♪\*

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク ESD ダイアログ 2022

～自然資産を教材としたSDGs教育とは～

♪\*♪\*♪\*

中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）は、「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク ESD ダイアログ 2022～自然資産を教材としたSDGs教育とは～」を開催します。様々な ESD 学習活動に携わる皆様はもちろん、自然やSDGsにご興味のある方、参加をお待ちしています。

詳 細：<https://www.epo-chubu.jp/epo-news/16523.html>

開催日程：2022年11月26日（土）～11月27日（日）全2日間

（1日目 ESD ダイアログのみの参加も可能）

《1日目：ESD ダイアログ》

日時：2022年11月26日（土）13：30～16：40

会場：勝山市教育会館 1階 ホール（福井県勝山市）

\*YouTube ライブ配信を行います

[視聴は申込不要／後日、録画の公開予定有]

プログラム：

○挨拶 水上 実喜夫（恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク推進協議会 会長）

○挨拶 環境省 中部地方環境事務所

○はじめに「自然資産とは～自然公園・エコパーク・ジオパーク」

染谷 祐太郎（環境省 白山自然保護官事務所）

第1部 基調報告

○「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークと ESD」

町 澄秋（恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク推進協議会）

○「第12回日本ジオパーク全国大会白山手取川大会分科会（教育WG）の成果」

日比野 剛（白山手取川ジオパーク推進協議会）

## 第2部 事例報告

- 「勝山市立平泉寺小学校のESD活動」
- 「勝山市立村岡（むろこ）小学校のESD活動」

## 第3部 パネルディスカッション「自然資産を教材としたSDGs教育を考える」

パネリスト（予定）

- 白山手取川ジオパーク推進協議会
- 南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク協議会
- 一般社団法人立山黒部ジオパーク協会
- 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク推進協議会
- 勝山市教育委員会

コメンテーター：水谷 瑞希（信州大学教育学部助教）

コーディネーター：原 理史（中部地方ESD活動支援センター）

《2日目：エクスカージョン》

日時：2022年11月27日（日）8：30～14：30

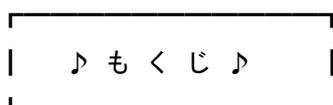
場所：恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク ジオサイト

申込締切：2022年11月15日（火）

参加申込フォーム：<https://forms.gle/uUGzskFGUpwxZxiN6>

問 合 せ：中部地方ESD活動支援センター（環境省EPO中部）

TEL：052-218-8605・052-218-9073



### 【イベント関連】

1. 地域循環共生圏フォーラム2022
2. もうすぐ終了！「いきものログ」の『種名調べ支援』
3. 【愛知】藤前干潟クリーン大作戦
4. 【愛知】食品ロス削減イベント「食品ロスNo！ワールド2022」 & ごみゼロ社会推進あいち県民大会
5. 【愛知】なごや生物多様性センターまつり
6. 【三重】海のお掃除船「じんべい」の見学と四日市の海ごみ
7. 【富山】とやま環境フェア2022 in Web
8. 【愛知】休眠預金活用助成金セミナー（オンライン）

9. 【石川】ゆきママたちを探せ！白山手取川ジオパークスマホスタンプラリー
10. 1年間の農山村チャレンジ「第30期緑のふるさと協力隊」参加者募集&説明会
11. 【岐阜】令和4年度清流の国ぎふ  
脱炭素から始まるREBORN親子環境学習エコツアー（秋・冬コース）
12. 【長野】ゼロカーボン社会共創プラットフォーム 参加者募集

#### 【ツール・コンテンツ】

1. 【愛知】Webサイト「あいちSDGs環境プラットフォーム」開設

#### 【助成金・表彰等】

1. 第8回全国ユース環境活動発表大会 エントリー募集
2. 2023年度日本郵便年賀寄付金 配分希望団体公募
3. 日本財団2023年度助成事業（通常募集）
4. 令和5年度子どもゆめ基金（一次募集）
5. 公益信託経団連自然保護基金「2023年度支援プロジェクト」募集
6. 2023年度エフピコ環境基金 募集
7. 「脱炭素社会実現に向けたまちづくり支援事業」補助事業者募集【三重】
8. 「第1回 南極・北極SDGs探究学習コンテスト」小学生作品募集
9. 「なくそう！海洋ごみ 川柳コンテスト」作品募集【愛知】
10. 脱炭素チャレンジカップ2023 アイデア賞 募集

---

#### ♪イベント関連♪

---

#### 1 | 地域循環共生圏フォーラム2022

---

環境省は、「地域循環共生圏づくり」において、各地域や企業等で注目されるトピックについて対談等を通し情報提供いただく「まなび」の機会や、参加者からの質疑など双方向の議論を行うことでの、「出会い・交流」の場づくりを行うことを目的として、「地域循環共生圏フォーラム2022」を開催します。

詳細：[https://www.env.go.jp/press/press\\_00568.html](https://www.env.go.jp/press/press_00568.html)

開催日時：2022年10月25日（火）9：30～16：30

開催方法：オンライン（Zoom）

定 員：各分科会 300 名

プログラム（予定）：

○オープニング【基調講演】

「好循環のまちづくり～地域課題を解決し、地域を元気にする！～」

枝廣淳子氏（大学院大学至善館教授、株式会社未来創造部代表取締役、  
幸せ経済社会研究所所長）

○【対談】

佐々木真二郎氏（環境省地域循環共生圏推進室長）

高橋真寿美氏（プラットフォームコーディネーター）

○【分科会(1)～(8)】

(1)「地域脱炭素は「植民地型開発」ではなし得ない

～脱炭素を地域発展につなげる～」

(2)「声をかける、つなげる、未来を語る」

～地域プラットフォームのつくり方～

(3)「地域の「困りごと」を「お助け」してくれるファンづくり！

～関係人口を増やす仕組み～」

(4)「地域の魅力はとにかく発信！」

(5)「環境でお金を集めて回して持続可能な地域づくり」

(6)「地域に飛び込む！企業と自治体の共創」

(7)「今変わる！地域へのお金の流れ方」

(8)「地域内外のパートナーシップをデジタルで強化する」

申込期日：2022年10月21日（金）17：00 ※定員に達し次第締切

問 合 せ：地域循環共生圏フォーラム事務局 いであ株式会社

メール：[event@chiiki.junkan.jp](mailto:event@chiiki.junkan.jp)

「 | 2 | もうすぐ終了！「いきものログ」の『種名調べ支援』

環境省生物多様性センターが運営するインターネット上のシステム「いきもの  
ログ」では、見つけた生きものの名前がわからない時に、専門家が種名を調べ  
るお手伝いをする『種名調べ支援』を期間限定で実施しています。

あと少しで受付終了です。質問がある方はお急ぎください！

詳細：<https://ikilog.biodic.go.jp/>

実施期間：2022年4月29日（金・祝）～10月31日（月）

※依頼は期間中1人20回まで

《ユーザ登録ページ》

<https://ikilog.biodic.go.jp/UserRegister/>

《種名調べ支援ページ》

<https://ikilog.biodic.go.jp/IdentifyRequest/>

問合せ：いきものログ運営事務局

TEL：0555-72-8018      メール：[ikilog\\_info@env.go.jp](mailto:ikilog_info@env.go.jp)

### 3 | 【愛知】藤前干潟クリーン大作戦

藤前干潟クリーン大作戦実行委員会は、2022年秋の藤前干潟クリーン大作戦を開催します。中堤会場では、午後から干潟観察会を実施します。

詳細：<https://cleanupfujimae-1.jimdofree.com/>

開催日時：2022年10月22日（土）10：00～11：30頃

会場：藤前干潟・庄内川・新川河口（名古屋市港区）にある

中堤会場・藤前会場・学区会場

参加方法：事前申込不要。当日「受付シート」（webページからダウンロードできます）を提出。

\*中堤会場のみで開催される「干潟観察会」（定員：60名・先着順）は、事前申込が必要です。

問合せ：藤前干潟クリーン大作戦実行委員会事務局

TEL：090-6399-9774

メール：[cleanupfujimae@gmail.com](mailto:cleanupfujimae@gmail.com)

### 【愛知】食品ロス削減イベント「食品ロス No！ワールド 2022」 &

#### | 4 | ごみゼロ社会推進あいち県民大会

---

愛知県は、食品ロス削減イベント『食品ロス No! ワールド 2022』 & ごみゼロ社会推進あいち県民大会を開催します。

詳細：<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r4foodloss-kenmin.html>

開催日時：2022年10月29日（土）11：00～15：30

開催場所：ナディアパーク 3階 デザインホール（名古屋市中区）

主な内容：食品ロス削減トークショー、ステージショー、講演会、啓発漫画の配布、フードドライブ、トークショーなど

定員：会場での観覧200名（事前申込制・申込多数の場合は抽選）

申込締切：2022年10月18日（火）

《オンライン生配信の視聴URL（事前申込不要）》

<https://youtu.be/5-gSEgBthJg>

問合せ：愛知県環境局資源循環推進課

TEL：052-954-6234

メール：[junkan@pref.aichi.lg.jp](mailto:junkan@pref.aichi.lg.jp)

#### | 5 | 【愛知】なごや生物多様性センターまつり

---

名古屋市環境局なごや生物多様性センターは、「なごや生物多様性センターまつり」を開催します。地域の自然を保全する市民団体や教育機関、行政などが集結し、日ごろの活動を紹介します。生きものとの触れ合いや標本の観察、ワークショップなど、小さな子どもから大人まで「生きものたちの豊かさやつながりの大切さ」を楽しく学べるイベントです。

詳細：<https://bdnagoya.jp/event-calendar/#anchor0410>

開催日時：2022年10月29日（土）10：00～15：00

開催場所：なごや生物多様性センター（名古屋市天白区）

主な内容：

体感・展示ゾーン（ブース出展）、生きものふれあいコーナー、生物多様性ユ

ースひろば（中学・高校の生物部などの活動の成果を見られます）

問 合 せ：名古屋市環境局なごや生物多様性センター

TEL：052-831-8104

メール：[bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp)

【 6 】 【三重】海のお掃除船「じんべい」の見学と四日市の海ごみ

四日市公害と環境未来館では、四日市の海ごみの現状を学び、四日市港をキレイにする船「じんべい」を見学するイベントを開催します。

詳 細：

<https://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyomiraikan/event-information/>

開催日時：2022年10月29日（土）10：00～12：00

開催場所：四日市港ポートビル（三重県四日市市）

対 象：小学生以上

定 員：20人（応募者多数の場合は抽選）

講 師：四日市港管理組合、特定非営利活動法人四日市清港会

申込締切：2022年10月15日（土）必着

問 合 せ：四日市公害と環境未来館

TEL：059-354-8430 FAX：059-354-8431

メール：[info@eco-yokkaichi.com](mailto:info@eco-yokkaichi.com)

【 7 】 【富山】とやま環境フェア2022 in Web

とやま環境フェア開催委員会は、水と緑に恵まれた快適な環境をめざして、楽しくエコライフの取組を学べる「とやま環境フェア2022 in Web」を開催中です。

詳 細：<https://www.eco-toyama.jp/>

開催期間：2022年10月7日（金）～2023年1月9日（月・祝）

主な内容：

○きっぷページ

子ども向け環境学習コンテンツ（オリジナル環境動画、環境絵本動画、地球温暖化学習ゲーム・クイズなど）

○動画で知ろう・とやまの環境

今の環境問題をわかりやすく解説

○ブース出展

企業・団体・学校等のエコの取組を動画などで紹介

問合せ：公益財団法人とやま環境財団

TEL：076-431-4607

┌

| 8 | 【愛知】休眠預金活用助成金セミナー（オンライン）

└

愛知県は、休眠預金等活用制度について理解を深め、助成金を活用していただくことを目的として、活動資金の獲得を検討されているNPOやNPO支援者等を対象に、「休眠預金活用助成金セミナー」を開催します。

詳細：<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2022kyumin.html>

開催日時：2022年11月2日（水）13：30～16：30

開催形式：オンライン生配信（「Zoom」を使用）

対象：活動資金の獲得を検討されているNPO、NPO支援者等

内容：

(1) 指定活用団体による講演

「休眠預金助成の評価活動と出口戦略の現状について」

和田泰一氏（一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）事業部長

(2) 資金分配団体による事例報告「食を通じた居場所の継続・発展のための助成プログラムによる支援の取り組みについて」

大池絵梨香氏（一般社団法人全国食支援活動協力会 プログラムオフィサー）

(3) パネルディルカッション

「助成事業の出口戦略のために必要な支援を考える」

(4) グループワーク「助成事業が終わった後の活動継続の課題、必要な支援」

定 員：50名（申込先着順）

申込締切：2022年10月26日（水）

問 合 せ：特定非営利活動法人ボランティアネイバーズ（受託運営）

TEL：052-979-6446 FAX：052-979-6448

メール：[vns@vns.or.jp](mailto:vns@vns.or.jp)

┌───┐ 【石川】 ゆきママたちを探せ！

| 9 | 白山手取川ジオパークスマホスタンプラリー

スマートフォンを片手に白山手取川ジオパークのエリアや関連施設を巡ってゆきママとしくちゃんを探し、エリアの魅力を発見してみませんか？  
獲得したスタンプの数に応じて、先着または抽選で、ジオパークグッズをプレゼントします。

詳 細：<https://hakusan-geo.jp/event/2713/>

実施期間：2022年8月11日（木）～10月30日（日）

景品交換期間：2022年8月11日（木）～11月6日（日）

スタンプ獲得スポット：

ジオパーク関連施設10か所、ジオスポット10か所、合計20か所

問 合 せ：白山手取川ジオパーク推進協議会

TEL：076-274-9564

┌───┐ 1年間の農山村チャレンジ

| 10 | 「第30期緑のふるさと協力隊」参加者募集&説明会

1年間農山村に住み、地域づくりに取り組む「緑のふるさと協力隊」の第30期の募集を開始しました。東京・名古屋・大阪・福岡で説明会を開催します。

詳 細：<http://www.n-gec.org/news/2022-09-01.html>

活動期間：2023年4月6日～2024年3月17日

活動場所：全国 20 市町村（そのうち 1 カ所に 1 年間派遣）

対 象：

- ・心身ともに健康な概ね 18～40 歳までの男女
- ・この事業に情熱と意欲をもって参加できる人
- ・参加期間を通じ、現住所を離れて活動できる人
- ・全期間参加できる人
- ・普通自動車運転免許を持っている人（MT 推奨）

応募締切：2022 年 12 月 21 日（水）

《説明会 in 名古屋》その他会場の日程は詳細をご確認ください。

日時：2022 年 11 月 26 日（土）14：00～16：00

会場：愛知芸術文化センター 12 階 D 室

問 合 せ：特定非営利活動法人地球緑化センター

TEL：03-5542-0132 メール：[furusato@n-gec.org](mailto:furusato@n-gec.org)

┌───┐ 【岐阜】令和 4 年度清流の国ぎふ

| 11 | 脱炭素から始まる REBORN 親子環境学習エコツアー（秋・冬コース）

岐阜県は、森・里・川・海での自然体験や保全活動を通じて、流域のつながりや環境問題について親子で考え、環境にやさしい行動を学ぶことを目的とした「脱炭素から始まる REBORN 親子環境学習エコツアー」を実施します。

詳 細：<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/pressrelease/244932.html>

開催期間：2022 年 10 月～12 月 秋の 7 コース・冬の 1 コース

参加対象：岐阜県内にお住まいの小・中学生と同伴の保護者（18 歳以上の方）

コースの概要：

訪問先において、現地の NPO 団体等が指導して、自然体験や環境学習、環境保全活動等を楽しみ学ぶプログラムを行います。

\*参加費、参加条件等はコースにより異なります。

申込方法：日本旅行 WEB サイトから申し込み

<https://va.apollon.nta.co.jp/gifu2022/>

問 合 せ：(株)日本旅行 岐阜支店〔県委託事業者〕TEL：058-265-7501

【12】【長野】ゼロカーボン社会共創プラットフォーム 参加者募集

長野県は、2050 ゼロカーボンの実現に向け、多様な主体が共創する場である「ゼロカーボン社会共創プラットフォーム」の参加者の募集を開始しました。

詳細：

[https://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/happyou/0930press\\_platform.html](https://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/happyou/0930press_platform.html)

プラットフォームにおける取組：

(1) プロジェクトの推進

具体的なテーマや地域を設定し、複数の主体の共創により、脱炭素につながるプロジェクトを実行。プロジェクトの創出に当たっては、様々な主体の対話により、企画段階から共に考えるダイアログ（対話の場）を開催。

(2) サステナゼミ（学びの場）の開催

脱炭素やライフスタイルの変容につながる実例を学びます。

(3) 施策、事業の提案

脱炭素につながる県の施策、事業の提案を受け付けます。

(4) 情報交換

脱炭素につながる技術やサービスなどに関する情報交換を行います。

プラットフォームへの参加：

2050 ゼロカーボンに向けて、行動・連携したい、技術やサービス等を提供したいなど、個人・団体、県内外を問わず参加いただけます。申込みをいただいた皆様には、イベントやダイアログ、サステナゼミなどの開催のご案内をさせていただきます。また、脱炭素につながる施策、事業の提案、情報交換の場への参加が可能となります。

問合せ：長野県環境部環境政策課

TEL : 026-235-7169 FAX : 026-235-7491



応募資格：環境活動、SDGs 活動を実践する高校生等の団体

募集内容：地球温暖化対策、脱炭素、生物多様性の保全、自然共生、資源循環  
など「環境」に関わる活動、「持続可能な開発目標（SDGs）」の目  
標達成に資する活動

地方大会：2022 年 12 月 4 日（日）～12 月 26 日（月）

[中部大会（名古屋）は、12 月 11 日（日）]

全国大会：2023 年 2 月 4 日（土）～2 月 5 日（日）東京都内で開催

募集期間：2022 年 9 月 16 日（金）～11 月 2 日（水）18：00 必着

《大会ホームページ》<https://youth.erca.go.jp/>

問 合 せ：全国ユース環境ネットワーク事務局

（独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金内）

TEL：044-520-9505 メール：[youth@erca.go.jp](mailto:youth@erca.go.jp)

「  
| 2 | 2023 年度日本郵便年賀寄付金 配分希望団体公募  
」

日本郵便株式会社は、2023 年度日本郵便年賀寄付金の配分を希望する団体を公  
募しています。

詳 細：

[https://www.post.japanpost.jp/notification/pressrelease/2022/00\\_honsha/0831\\_01.html](https://www.post.japanpost.jp/notification/pressrelease/2022/00_honsha/0831_01.html)

対象団体：

〔一般枠〕社会福祉法人、更生保護法人、一般社団法人、一般財団法人、  
公益社団法人、公益財団法人または特定非営利活動法人（NPO 法人）

〔特別枠〕営利を目的としない法人

対象事業：「お年玉付郵便葉書等に関する法律」に定められた 10 の事業※

※10 の事業（一例）

地球環境の保全（本邦と本邦以外の地域にまたがって広範かつ大規模に生ずる  
環境の変化に係る環境の保全をいう。）を図るために行う事業

応募期間：2022 年 9 月 12 日（月）～11 月 4 日（金）当日消印有効

問 合 せ：日本郵便株式会社 総務室内 年賀寄付金事務局

TEL : 03-3477-0567

【 3 | 日本財団 2023 年度助成事業（通常募集）

---

日本財団は、複雑化した社会で直面する様々な課題を解決するため、「みんながみんなを支える社会」の実現を目指して、助成事業に取り組んでいます。

詳細 :

[https://www.nippon-foundation.or.jp/grant\\_application/programs/common](https://www.nippon-foundation.or.jp/grant_application/programs/common)

対象団体 : 日本国内にて次の法人格を取得している団体

一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人（NPO 法人）、任意団体（法人格のない団体）など非営利活動・公益事業を行う団体

対象事業〔2023 年度 助成事業支援の柱〕 :

1. 海や船に関する事業

- (1) 海と船の研究
- (2) 海をささえる人づくり
- (3) 海の安全・環境をまもる
- (4) 海と身近にふれあう

2. 社会福祉、教育、文化などの事業

- (1) あなたのまちづくり（つながり、支えあう地域社会）
- (2) みんなのいのち（一人ひとりを大事にする地域社会）
- (3) 子ども・若者の未来（人を育み、未来にわたす地域社会）
- (4) 豊かな文化（豊かな文化を培う地域社会）
- (5) コロナ時代の社会を変える

応募期間 : 2022 年 10 月 3 日（月）～31 日（月） 17 : 00

問 合 せ : 公益財団法人日本財団（コールセンター）

TEL : 03-6229-5111 FAX : 03-6229-5110

メール : [cc@ps.nippon-foundation.or.jp](mailto:cc@ps.nippon-foundation.or.jp)

【

#### | 4 | 令和5年度子どもゆめ基金（一次募集）

---

独立行政法人国立青少年教育振興機構の子どもゆめ基金では、子どもの体験活動・読書活動への助成を行っています。

詳細：<https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/>

対象団体：当該団体が自ら主催し、子どもの健全な育成を目的に子どもの体験活動や読書活動の振興に取り組む団体（公益社団法人、公益財団法人又は一般社団法人、一般財団法人、特定非営利活動法人など）

対象活動：

○子どもを対象とする体験活動

（自然体験活動、科学体験活動、交流を目的とする活動、社会奉仕体験活動、職場体験活動、総合・その他の体験活動）や読書活動

○子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動

（フォーラム等普及活動、指導者養成）

申請期間：2022年10月1日（土）～11月29日（火）17：00

\* 令和5年度より電子申請システムを利用した申請のみ受付

問合せ：独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部

フリーダイヤル：0120-579-081

#### | 5 | 公益信託経団連自然保護基金「2023年度支援プロジェクト」募集

---

公益信託経団連自然保護基金では、アジア太平洋地域を主とする開発途上地域における自然環境の保全に関する民間組織が行うプロジェクトや、わが国のすぐれた自然環境保全のために行う保護活動、及び持続可能な活用に関するプロジェクトに対する助成を行っています。

詳細：<https://www.keidanren.net/kncf/fund/project>

応募活動の要件

地域：アジア太平洋地域を主とする開発途上国および日本国内における取組

分野：(1) 生物多様性保全に関わる取組

(2) そのために行う社会課題解決の取組（SDGs に資するもの）

(3) そのために行う人材育成（環境教育）に資する取組

\* その他条件などは詳細をご確認ください。

応募期間：2022年10月1日（土）9：00～12月1日（木）17：00

（日本標準時登録完了分有効）

問 合 せ：公益信託経団連自然保護基金

〔受託者〕三井住友信託銀行 公益信託グループ

TEL：03-5232-8910 メール：[charitabletrust@smtb.jp](mailto:charitabletrust@smtb.jp)

## 6 | 2023年度エフピコ環境基金 募集

エフピコ環境基金では、環境問題に対してさまざまな角度から活動されている団体を助成しています。

詳 細：

<https://www.fpcoco.jp/esg/environmenteffort/environmentalfund.html>

助成対象分野：

持続可能な社会構築を目的とし、以下(1)～(3)に関する幅広い分野を対象

(1) 環境保全活動

プラスチックごみ回収・リサイクルの推進など循環型社会の構築や気候変動問題の解決に貢献する活動

(2) 環境教育・研究

体験型プログラム等を通じて自然環境を大切にする心を育む活動や環境問題を解決するための研究

(3) 「食」課題解決・「食」支援に関わる活動

食育や食の安全・フードロスの対策となる活動

※上記(1)～(3)の活動は日本国内に限定

助成対象団体：

日本国内に拠点をもち、以下の条件を満たす活動実績のある団体

(1) NPO・NGO、公益法人および法人格を持たない任意団体やグループを含む、非営利団体

(2) 教育機関、地方公共団体

募集期間：2022年10月1日（土）～12月19日（月）

問合せ：エフピコ環境基金事務局

メール：[fp-kankyokikin@fpco-net.co.jp](mailto:fp-kankyokikin@fpco-net.co.jp)

【 7 】 「脱炭素社会実現に向けたまちづくり支援事業」補助事業者募集【三重】

三重県は、産学官連携による脱炭素社会構築に向けたまちづくりプロジェクトの設立、運営を支援する「脱炭素社会実現に向けたまちづくり支援事業費補助金」を創設しました。補助対象となる事業者を募集します。

\*事業実施場所は、三重県内に限ります。

詳細：<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0031300356.htm>

補助対象者：市町、地縁団体、地域協議会、団体、民間事業者

補助対象経費：補助対象者が実施する補助目的を達成するための以下の費用

- (1) 再生可能エネルギー等に係る計画策定に要する費用
- (2) 再生可能エネルギー等に係る事業実現可能性調査や実証試験に要する費用
- (3) 再生可能エネルギーの導入促進に向けた普及啓発に要する費用

応募要領：

- (1) 参加申込書の提出締切：2022年10月14日（金）17時
- (2) 事業計画書の提出締切：2022年10月21日（金）17時

問合せ：三重県雇用経済部新産業振興課

TEL：059-224-2316 FAX：059-224-2078

メール：[shinsang@pref.mie.lg.jp](mailto:shinsang@pref.mie.lg.jp)

【 8 】 「第1回 南極・北極 SDGs 探究学習コンテスト」小学生作品募集

公益財団法人日本極地研究振興会は「南極・北極 SDGs 探究学習コンテスト」を開催します。このコンテストは、南極・北極に関係したテーマを選び、チームによる探究学習によって、SDGsの担い手に必要な未解明の課題に挑戦する行動

力とチームワークを養うことを目的としています。

詳細：[https://kyokuchi.or.jp/contest/2022\\_top](https://kyokuchi.or.jp/contest/2022_top)

応募資格：

○小学生を代表者とするチーム

○チームの条件は、人数が3名以上で、全員小学生、あるいは小学生とその協力者（家族、教員、ボランティア等）

探究学習の進め方：

○南極・北極に関係したテーマを自由に選び、その探究学習の成果を作品としてまとめてください。探究学習の進め方については、必要な場合は、教員や指導者のアドバイスを受けてください。探究学習がSDGsの17の目標のどの目標につながったかについても述べてください。

エントリー期間：2022年9月15日（木）～12月22日（木）

応募期間：2022年11月30日（水）～12月22日（木）

問合せ：公益財団法人日本極地研究振興会 事務局

TEL：042-512-5357 FAX：042-512-5358

メール：[contest2022@kyokuchi.or.jp](mailto:contest2022@kyokuchi.or.jp)

## 「なくそう！海洋ごみ 川柳コンテスト」作品募集【愛知】

愛知県は、県民の皆様が海洋ごみ問題について関心を持ち、海洋ごみの発生抑制に一人一人が取り組んでいただくため、「なくそう！海洋ごみ 川柳コンテスト」の作品を募集します。

詳細：<https://www.pref.aichi.jp/press-release/umigomi-senryu.html>

応募資格：愛知県内に在住・在勤・在学している方

募集内容：

○海洋ごみの発生抑制をテーマにした川柳を募集します。

○海洋ごみの発生抑制のために実践しているごみ拾い等の行動や、「海のごみをなくしたい」、「多くの生きものを育む美しい海を守りたい」といった気持ちを、五・七・五のリズムに乗せて川柳にし、御応募ください。

募集期間：2022年9月15日（木）～11月15日（火）

問合せ：愛知県環境局資源循環推進課

TEL：052-954-6234      メール：[junkan@pref.aichi.lg.jp](mailto:junkan@pref.aichi.lg.jp)

「  
| 10 | 脱炭素チャレンジカップ 2023 アイデア賞 募集  
」

脱炭素チャレンジカップ事務局では、2023年2月16日に開催される「脱炭素チャレンジカップ 2023」に向けて、アイデア賞の募集を行っています。

詳細：<https://www.zenkoku-net.org/datsutanso/>

募集対象：脱炭素社会づくりに向けて活動されている方。

団体、個人での応募も可能

応募条件：脱炭素社会づくり、地球温暖化防止、SDGs への取組に貢献している  
こと      他

応募締切：2022年11月30日（水）17：00

問合せ：脱炭素チャレンジカップ事務局

（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）

TEL：03-6273-7785      メール：[zccc@zenkoku-net.org](mailto:zccc@zenkoku-net.org)

---

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

○申込・解除：<https://www.mag2.com/m/0000233904.html>

○バックナンバー

そらいろ通信 ～EPO-Chubu メールマガジン

<https://www.epo-chubu.jp/mail-magazine>

---

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：(EPO) 052-218-8605 / (ESD) 052-218-9073

FAX : 052-218-8606

メール : [info@epo-chubu.jp](mailto:info@epo-chubu.jp)

URL : (EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F

---